

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

科目名	ナンバリング	区分(必修・選択)	単位数	履修年次	開講学期等
疾病治療論Ⅳ	NSF22_006	必修	1	2	前期
担当教員	研究室	電子メール ID	オフィスアワー		
岡本 まさ子 他	教員控室	kango	授業終了後に質問等受付		
授業の目的・概要	疾病治療論Ⅳでは、小児疾患・老年疾患・女性疾患・精神疾患の症状・診断に必要な検査及び治療、予後について学ぶ。疾病治療論Ⅰで学んだ疾病治療論総論及び病理学・免疫疫学・栄養代謝学・薬理学などの知識を活用し、症状や検査、治療が人体や生活に及ぼす影響について理解する。また、臨床で経験する頻度の高い疾患を中心に現在行われている診断治療について学ぶ。オンラインによる同時双方向授業や課題学習等を通してこれらを理解し、フィードバック等によりさらに理解を深める。				
学習上の助言	解剖学及び生理学的な知識・考え方を常に念頭に置いて予習復習を行うことで、より効率的に学習ができる。				
教科書	<ul style="list-style-type: none"> 専門分野(2)小児看護学<1> 第14版 小児看護学概論・小児臨床看護総論(系統看護学講座)/医学書院 専門分野(2)精神看護学<1> 第5版 精神看護の基礎(系統看護学講座)/医学書院 専門分野(2)精神看護学<2> 第5版 精神看護の展開(系統看護学講座)/医学書院 専門分野(2)老年看護 第5版 病態・疾患論(系統看護学講座)/医学書院 専門分野(2)母性看護学<1> 第13版 母性看護学概論(系統看護学講座)/医学書院 専門分野(2)母性看護学<2> 第13版 母性看護学各論(系統看護学講座)/医学書院 				
参考書	<ul style="list-style-type: none"> 臨床病態学 総論、1～3巻/編:北村 聖 他/ヌーヴェルヒロカワ ハリソン内科学 第5版/日本語版監修:福井次矢、黒田清/メディカル・サイエンス・インターナショナル/2017 				
学生が達成すべき行動目標					
①	臨床的に重要な疾患についての基本的な知識と考え方を理解し、説明することができる			NS(5)	
授 業 計 画					
回	学習内容等	授業方法	学習課題・学習時間(時間)		
1	小児疾患(1) 症状・徴候・主要疾患の概略について学習する。(担当:佐野) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
2	小児疾患(2) 消化器疾患、呼吸器疾患等について学習する。(担当:古市) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
3	小児疾患(3) 出生前・新生児の疾患、循環器疾患について学習する。(担当:西嶋) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
4	小児疾患(4) 代謝・内分泌疾患、腎・泌尿器疾患、神経疾患について学習する。(担当:佐野) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
5	小児疾患(5) 感染症、血液疾患、腫瘍について学習する。(担当:古市) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
6	女性疾患(1) 症状・徴候・主要疾患の概略について学習する。(担当:大井) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
7	女性疾患(2) 婦人科系疾患(子宮内膜症や子宮筋腫)について学習する。(担当:大井) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
8	女性疾患(3) 婦人科系疾患(子宮癌など)について学習する。(担当:大井) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
9	女性疾患(4) 婦人科系疾患(卵巣腫瘍など)について学習する。(担当:大井) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
10	老年疾患(1) 高齢者の特徴について学習する。 フィードバック:総括資料を配布 (担当:岡本)	印刷教材等での授業	課題:老化の定義と老化を進める原因のひとつである環境による老化についてまとめる。 課題:頻度の高い11つの老年症候群に共通する特徴をまとめる。	3	
11	老年疾患(2) 高齢者に多い疾患について学習する。 フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	
12	老年疾患(3) 高齢者に多い皮膚疾患等について学習する。(担当:岡本) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1	

[専門教育関連科目/健康と健康障害の理解]

13	精神疾患(1) 症状・徴候・主要疾患の概略について学習する。(担当:竹内) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1			
14	精神疾患(2) アルツハイマー病、認知症について学習する。(担当:竹内) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1			
15	精神疾患(3) 統合失調症、気分障害、その他の精神疾患について学習する。(担当:竹内) フィードバック:授業時間内に実施 意見交換の機会:授業時間内に実施	同時双方向型授業	教科書の該当部分の予習、講義内容を復習する。	1			
試	達成度評価・評価のポイントを参照						
達成度評価							
総合評価割合(%)		試験	レポート	成果発表	ポートフォリオ	その他	合計
		100	0	0	0	0	100
総合力指標	知識・技術力	80	0	0	0	0	80
	思考・推論・創造する力	20	0	0	0	0	20
	協調性・リーダーシップ	0	0	0	0	0	0
	発表・表現伝達する力	0	0	0	0	0	0
	コミュニケーション力	0	0	0	0	0	0
	取組みの姿勢・意欲	0	0	0	0	0	0
	問題を発見・解決する力	0	0	0	0	0	0
評価のポイント							
評価方法	行動目標	評価の実施方法と注意点			フィードバックの方法		
試験	①	✓	定期試験は講義全体について実施する。			試験問題について講義の内容を踏まえて解説する。	
レポート	①						
成果発表	①						
ポートフォリオ	①						
その他	①						
備 考							
<p>当科目は複数の教員が単元ごとに授業を担当するオムニバス形式となっています。</p> <p>担当教員によって、Teamsを使った同時双方向型授業や課題ダウンロード、動画視聴など、授業方法が異なりますので注意してください。</p> <p>授業時は通信容量が無制限のWi-Fi環境を推奨します。通信容量制限がある場合は通信量に十分に注意してください。</p> <p>今後の新型コロナウイルス感染症の状況など社会情勢によって、シラバス内容が再度変更される場合があります。</p>							